

----- (はじまり) -----

タケシ「アスカさん！うちの会社も社内にIP電話を導入するらしいです！昨日、IT業者の説明会があったので聞いてきました。問題は概ねないんですけど、社内に使っているネットワークの通信量によっては通話が聞きづらくなったりすることも無きにしも非ずだそうで...」

アスカ「それで？」

タケシ「業者がうちの会社のネットワークを事前に調べて、通信量の平均値を出していました。全勤務時間において平均転送量はほとんどないと言っていましたから、大丈夫じゃないんですか」

アスカ「ふーん。でも、それって、もしかして、通信量を時間で割ったもの？」

タケシ「そうですけど...」

アスカ「ふーん。でも、うちの会社のネットワークって、いつも同じくらいの通信量が流れているのかしら？バースト性の高い通信形態だったらどうするの？」

タケシ「バ、バースト？...ですか」

アスカ「ある短い時間に大量のデータが流れることよ。その他の時間ではほとんどデータが流れないような通信形態だったら、平均をとっても意味ないわよね。業者の方は導入したいから都合よく解釈するけど、うちの通信形態にも詳しいとは限らないわよ。もし、大量のデータが流れているそのときに大事なIP電話が掛かったらどうするの？」

タケシ「そ、それは...」

*

アスカ「前にこれと同じことがクライアントであったのよ。通信量の単位は忘れちゃったけど、次を見られる？」

時刻	通信量	時刻	通信量	時刻	通信量
1400	0	1420	13	1440	0
1402	0	1422	8	1442	0
1404	0	1424	15	1444	0
1406	0	1426	23	1446	0
1408	0	1428	11	1448	0

1410 0	1430 0	1450 0
1412 0	1432 0	1452 0
1414 0	1434 0	1454 0
1416 0	1436 0	1456 0
1418 25	1438 0	1458 0

アスカ「14時から1時間だけの2分おきのトラフィック記録(通信量記録)なんだけど、ほとんど通信してないでしょ。このクライアントの場合、ネットワークをたくさん使っているように思っていたけど、それはピーク時に多いだけで、意外にネットワークって空いてたのよね」

アスカ「それでも、例えば通信量が20を越えたら通話に障害があるとするわよね。ほら、20を超えたポイントが2回あるじゃない。ちょうどそのときに通話していたら？」

タケシ「まずいかも...」

アスカ「でも、このデータで平均値を取ってみるわね。えっと、電卓で計算すると...。単位時間当たり『3.2』よね。ほら、限界の『20』からみても、全然、大丈夫そうに見えるじゃない」

タケシ「平均値だけを鵜呑みにしたらダメってことですね...」

アスカ「そうね。少なくとも通信のピークはどれだけなのか。通信量の平均以外にもばらつきについても、調査してもらった方が確実ってこと」

----- (つづく) -----

Copyright(C) 2005 rpn hacks! All rights reserved